



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年11月1日

上場会社名 株式会社アサnte  
 コード番号 6073 URL <http://www.asante.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宗政 誠

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 飯柴 正美

TEL 03-3226-5511

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

平成29年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	7,820	2.1	1,551	3.3	1,579	4.3	1,052	4.6
29年3月期第2四半期	7,991	8.7	1,502	8.4	1,514	8.4	1,005	6.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	85.24	
29年3月期第2四半期	81.49	

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	15,411	11,615	75.4	941.19
29年3月期	14,149	10,847	76.7	878.95

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 11,615百万円 29年3月期 10,847百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		23.00		23.00	46.00
30年3月期		25.00			
30年3月期(予想)				25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,732	6.4	2,261	34.4	2,273	34.8	1,488	17.6	120.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	12,341,900 株	29年3月期	12,341,900 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期2Q	68 株	29年3月期	68 株
----------	------	--------	------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	12,341,832 株	29年3月期2Q	12,341,832 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

この資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現性を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・決算補足説明資料はTDnetで同日公開しています。

・当社は、平成29年11月10日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかにTDnetに開示のうえ、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移しました。個人消費においては、消費者マインドは持ち直してきたものの、賃金の上昇ペースが緩慢であることや消費者物価の上昇等により、力強さを欠いたものとなっています。

当社市場においては、既存住宅の流通・活用を促進する政策により、木造住宅の適切な維持管理に対する関心は高まっている一方で、消費者の節約志向は依然根強く、当社サービスの需要拡大を抑制する要因となっています。

このような状況下において、当社は白蟻の予防・駆除や地震対策など、既存住宅向けサービスの認知度向上に努めるとともに、競争力をより向上すべく、コンプライアンス体制並びに教育体制の一層の充実と、営業プロセスの改善・標準化に取り組みました。

販促活動については、白蟻防除のピークシーズンに合わせてCM、新聞折込、WEB広告を集中投下することでTV・雑誌等の媒体への露出を強化して、当社の認知度向上を図るとともに、白蟻対策の必要性を社会に訴求してまいりました。

以上の結果、既存顧客向け営業は順調に推移しましたが、新規顧客向け営業は消費動向の弱さを受けて回復の足取りが鈍く、売上高は前年同期比171百万円減少(2.1%減)の7,820百万円となりました。

売上原価は、主に売上減少に伴う材料費、外注費の減少と、労務費のうち退職給付費用の減少により、前年同期比74百万円減少(3.3%減)しました。これにより、売上総利益は同96百万円減少(1.7%減)、売上総利益率は同0.3ポイント上昇しました。販売費及び一般管理費は、主に人件費のうち退職給付費用の減少により、同145百万円減少(3.4%減)しました。

この結果、営業利益は前年同期比48百万円増加(3.3%増)の1,551百万円、営業利益率は同1.0ポイント上昇して19.8%となりました。経常利益は同65百万円増加(4.3%増)の1,579百万円、四半期純利益は同46百万円増加(4.6%増)の1,052百万円となりました。

#### (経営成績に関する特記事項)

当社の業績(特に利益)は、第2四半期累計期間に偏重する傾向があります。これは、例年5月をピークとして4月から7月頃まで、白蟻の活動が活発化し、白蟻防除関連の売上高が増加するためであります。この季節的変動により、四半期会計期間末ごとの財務内容、経営指標にも変動が生じます。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における資産は、前期末比1,262百万円増加し、15,411百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加625百万円、売掛金の増加661百万円であります。

負債は、前期末比493百万円増加し、3,795百万円となりました。主な要因は、未払法人税等の増加260百万円、流動負債のその他に含まれる預り金の増加106百万円、未払消費税等の増加104百万円であります。

純資産は、前期末比768百万円増加し、11,615百万円となりました。要因は、利益剰余金の増加であります。

この結果、自己資本比率は75.4%となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前期末比625百万円増加し、7,254百万円となりました。

営業活動により増加した資金は1,062百万円(前年同期は1,024百万円増加)となりました。主な増加要因は、税引前四半期純利益1,579百万円、主な減少要因は、売上債権の増加額659百万円、法人税等の支払額271百万円であります。

投資活動により減少した資金は23百万円(前年同期は21百万円減少)となりました。

財務活動により減少した資金は412百万円(前年同期は518百万円減少)となりました。主な減少要因は、配当金の支払額283百万円、長期借入金の返済による支出220百万円であります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想などにつきましては、平成29年5月9日公表の予想数値から変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,628,752	7,254,610
売掛金	1,530,172	2,192,025
製品	71,645	64,335
原材料及び貯蔵品	147,168	145,005
その他	269,311	292,677
貸倒引当金	△765	△1,096
流動資産合計	8,646,285	9,947,559
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,647,924	1,625,542
土地	2,952,605	2,952,605
その他(純額)	182,068	169,510
有形固定資産合計	4,782,598	4,747,658
無形固定資産	36,114	32,091
投資その他の資産		
その他	739,754	736,300
貸倒引当金	△55,673	△52,502
投資その他の資産合計	684,080	683,798
固定資産合計	5,502,793	5,463,548
資産合計	14,149,079	15,411,107
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	262,468	307,918
短期借入金	70,000	70,000
1年内返済予定の長期借入金	352,928	289,288
未払法人税等	335,578	596,319
賞与引当金	266,290	268,669
その他の引当金	—	30,000
その他	812,459	1,085,345
流動負債合計	2,099,723	2,647,541
固定負債		
長期借入金	596,212	539,818
役員退職慰労引当金	505,449	505,453
資産除去債務	74,564	82,408
その他	25,338	19,894
固定負債合計	1,201,563	1,147,574
負債合計	3,301,287	3,795,115
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,156,410	1,156,410
資本剰余金	856,410	856,410
利益剰余金	8,835,064	9,603,264
自己株式	△92	△92
株主資本合計	10,847,792	11,615,992
純資産合計	10,847,792	11,615,992
負債純資産合計	14,149,079	15,411,107

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	7,991,362	7,820,040
売上原価	2,242,761	2,168,435
売上総利益	5,748,600	5,651,604
販売費及び一般管理費	4,246,399	4,100,505
営業利益	1,502,200	1,551,098
営業外収益		
受取利息	354	314
受取保険金及び配当金	22,035	35,034
その他	2,989	3,269
営業外収益合計	25,379	38,618
営業外費用		
支払利息	4,707	3,879
支払手数料	5,880	4,502
その他	2,580	1,702
営業外費用合計	13,167	10,084
経常利益	1,514,412	1,579,632
税引前四半期純利益	1,514,412	1,579,632
法人税、住民税及び事業税	554,351	541,215
法人税等調整額	△45,664	△13,644
法人税等合計	508,686	527,570
四半期純利益	1,005,725	1,052,062

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	1,514,412	1,579,632
減価償却費	76,706	71,532
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,145	△2,840
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,349	2,379
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,611	4
受取利息及び受取配当金	△354	△314
支払利息	4,707	3,879
売上債権の増減額 (△は増加)	△354,669	△659,505
たな卸資産の増減額 (△は増加)	5,940	9,472
仕入債務の増減額 (△は減少)	27,387	45,450
その他	194,864	287,288
小計	1,485,100	1,336,978
利息及び配当金の受取額	354	314
利息の支払額	△4,583	△3,704
法人税等の支払額	△456,099	△271,241
その他	△479	△63
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,024,292	1,062,284
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△16,006	△20,233
その他	△5,107	△3,445
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,113	△23,678
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	200,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△213,040	△220,034
配当金の支払額	△492,936	△283,866
その他	△12,766	△8,846
財務活動によるキャッシュ・フロー	△518,742	△412,747
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	484,435	625,858
現金及び現金同等物の期首残高	6,156,713	6,628,752
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,641,148	7,254,610

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。